



平成22年6月10日

各 位

会 社 名 児玉化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 石井 健
(コード：4222、東証第2部)
問合せ先 経理部長 小林 亜夫
(TEL. 03-3834-0511)

三菱樹脂株式会社との包括業務提携契約に基づく諸契約締結のお知らせ

当社は、平成21年9月30日付で、三菱樹脂株式会社(以下「三菱樹脂」)との間で包括業務提携契約(以下「包括契約」)を締結しましたが、本日、同契約に基づく具体的内容及び条件を定める諸契約を締結しましたので、下記の通りお知らせ致します。

1. 概要

当社及び三菱樹脂は、包括契約締結後、両社が実施している成形、部品事業分野において、シナジーを追求し、企業価値の最大化を図るため、提携候補別に合同でワーキングチームを立ち上げ、検討を進めてきましたが、今般、拠点活用等と技術提携に関して以下の通り契約を締結致しました。

2. 契約の内容

① 拠点活用等の業務提携に関する契約

当社及び三菱樹脂は、それぞれの国内外関係会社を含む生産拠点が相互に補完的であることから、以下の内容について業務委託を行い事業運営の効率化を図ります。

- (1) 生産委託、土地、建物の貸与等によるそれぞれの生産・物流体制の効率化
- (2) 相手方製品のマーケティング及び販売による売上の拡大
- (3) 共同購買等の業務委託

② 技術提携に関する契約

当社の保有する自動車部品分野及び住宅設備分野向けプレス成形、真空成形及び射出成形に関わる技術と三菱樹脂が保有する家電事業分野での射出成形に関わる技術及び素材から製品設計までの総合力を相互に活用することを目的に技術提携を行い、

- ・成形技術、金型技術、シミュレーション技術といった事業の基盤技術分野における共同検討
- ・住宅設備、自動車部品、家電他の各市場分野での共同新製品開発・マーケティング
- ・三菱樹脂のコンポジット素材を活用した新規製品開発での共同取組

といった各分野の取り組みを通じ、それぞれの技術基盤の強化による事業拡大を目指します。

3. 提携の効果

拠点活用等及び技術提携の効果として、平成22年度以降4～5年を目処に、両社合計で年間80億円程度の売上の拡大を目標としております。

4. 今後の見通し

当期の当社業績(連結・単体)への影響につきましては、軽微であると考えております。

以 上